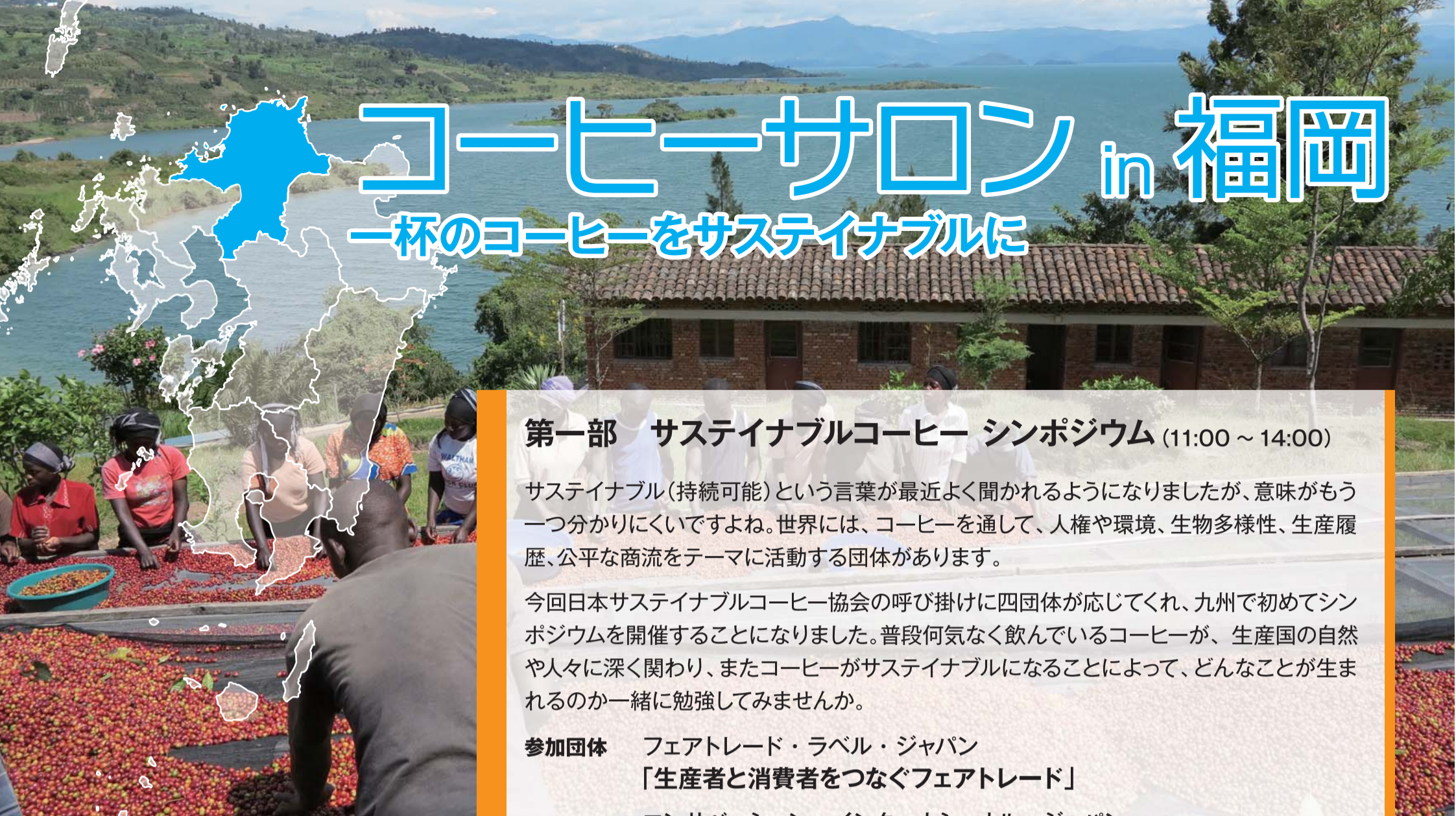


コーヒーサロン in 福岡

一杯のコーヒーをサステイナブルに



第一部 サステイナブルコーヒー シンポジウム (11:00 ~ 14:00)

サステイナブル(持続可能)という言葉が最近よく聞かれるようになりましたが、意味がもう一つ分かりにくいですね。世界には、コーヒーを通して、人権や環境、生物多様性、生産履歴、公平な商流をテーマに活動する団体があります。

今回日本サステイナブルコーヒー協会の呼び掛けに四団体が応じてくれ、九州で初めてシンポジウムを開催することになりました。普段何気なく飲んでいるコーヒーが、生産国の自然や人々に深く関わり、またコーヒーがサステイナブルになることによって、どんなことが生まれるのか一緒に勉強してみませんか。

- 参加団体** フェアトレード・ラベル・ジャパン
「生産者と消費者をつなぐフェアトレード」
- コンサベーション・インターナショナル・ジャパン
「生物多様性ホットスポット、気候変動、コーヒー」
- レインフォレスト・アライアンス
「レインフォレスト・アライアンス認証
緑のカエルマークが意味すること」
- UTZ Certified
「UTZ Certified より良い農業、より良い未来」
- 日本サステイナブルコーヒー協会
「コーヒーとサステイナビリティ」

第二部 ルワンダ・コーヒー ~涙を越えて~ (15:00 ~ 18:00)

ルワンダ共和国は、ビクトリア湖の西に位置する内陸国で、面積2万6千平方キロメートル、人口1000万人の小さな国です。

1994年に起こった「ルワンダ虐殺」では、国民の約1割に当たる100万人が殺されたと言われています。その様子は映画「ルワンダの涙」や「ホテル・ルワンダ」で日本にも紹介されました。今年は20周年に当たり、追悼記念式典が4月7日にルワンダで行なわれます。

今回のコーヒーサロンはそれに合わせて、コーヒーを通してルワンダの復興と持続可能な発展を目指す日本の国際協力の様子をご紹介します。ルワンダ・コーヒーを飲みながら、ルワンダのために日本でできる国際貢献について考えてみませんか。

- | | |
|-----------------------|----------------------------|
| 小林広幸(JICA) | 「ルワンダ概要」 |
| 石脇智広((株)石光商事) | 「野生のマウンテンゴリラに会いに行ってみませんか?」 |
| 小澤里恵((株)ルイズビィ) | 「人生を変えたルワンダバスケット」 |
| 伊藤亮太(日本サステイナブルコーヒー協会) | 「コーヒーから見たルワンダ」 |
| 川島良彰((株)ミカフェート) | 「涙のコーヒーからの脱却」 |

2014年
3月30日
(日)

定員：100名様 無料

ただしメールか電話で
事前申し込みが必要です。

お一人様で複数人分のお申し込みはお断り
しております。お一人ずつ、お申込みください

第1部 11時~14時 / 第2部 15時~18時 場所：福岡県福岡市中央区天神 5-7-7 メディカルシティ天神ビル7階

申し込み先：東京大学 東洋文化研究所 池本研究室

Eメール：coffee.salon.ioc@gmail.com (電話：03-5841-5877 なるべくメールでお願いします。)

主催：コーヒーサロン 国際協力機構(JICA) 日本サステイナブルコーヒー協会

コーヒーサロンのURL：http://www.ioc.u-tokyo.ac.jp/~ikemoto/sub3.htm